

# 東北地区国立大学法人等 オープンセミナー —先輩職員の体験談—

宮城教育大学 研究支援・多文化共生推進課  
研究支援係

2025.03.06

1

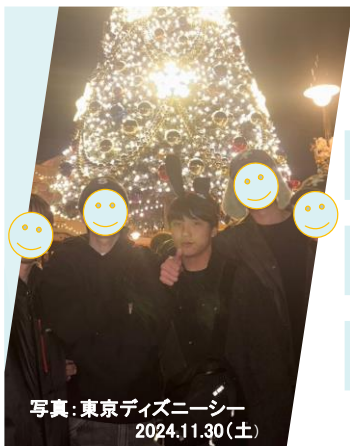
## ●お話しする内容について

- ◆ 1. 自己紹介
- ◆ 2. 現在の職務内容
- ◆ 3. 一日のスケジュール
- ◆ 4. 大学職員として
- ◆ 5. 試験対策について

2

## 1. 自己紹介

3



写真：東京ディズニーシー  
2024.11.30(土)

- 出身地** 宮城県仙台市
- 出身大学** 東北学院大学  
法学部 法律学科  
法律専門職コース 卒業
- 職歴** (大学卒業後)  
2024.04.01～宮城教育大学

## 2. 現在の職務内容

～研究支援・多文化共生推進課 研究支援係とは～

研究支援・  
多文化共生推進課

- ◆ 多文化共生推進係
- ◆ 海外留学に関すること
- ◆ 留学生に関する支援

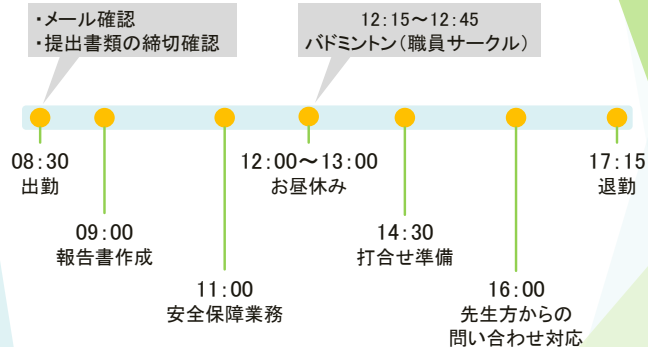
◎研究支援係

- ◆ 大学教員(先生方)の研究を支援  
(報告書の作成など)
- ◆ 大学の安全保障を管理  
(海外に送る「物」や「研究内容」の確認)
- ◆ 庶務業務(調査物の回答や会議・打合せの準備等)

4

### 3. 一日のスケジュール

5



### 4. 大学職員として

6

#### 志望動機

- ◆ 仙台市内での勤務を希望
- ◆ 国立大学という、公共機関の職務内容への憧れ
- ◆ 大学の先生や、留学生との関わりに興味があった

#### 職場の雰囲気

- ◆ 職員  
(皆さんとても丁寧で、優しい方が多い。)
- ◆ 仕事中  
(多岐にわたる業務のため、他の係の方とも話しやすい環境が整っている。)



### 4. 大学職員として

7

#### 働きやすい環境

- ◆ 福利厚生が整っている  
(特別有給休暇として、夏季休暇、結婚休暇などがある。)
- ◆ 職員サークル  
(バドミントン愛好会 ※希望者のみ。)
- ◆ 大学内にある施設を利用できる  
(体育館やピアノの使用などは、事前に申請することで職員も使用することができる。食堂や大学生協も利用可能。)

### 4. 大学職員として

8

#### 多様な経験

- ◆ 先生との関わり  
(専門性の高い研究を、間近で支えることができる。)
- ◆ 仕事の成果を実感  
(ホームページの更新など。)
- ◆ 多岐にわたる業務内容  
(大学全体のイベント: 入試業務、オープンキャンパスの対応。)  
(定期的な人事異動: 多様な職種を経験可能。)

## 5. 試験対策について

### 一次試験

- ◆ テキストの読み込み（難しい分野は、ノートに書き写す）  
⇒問題集を解くだけでは、応用問題に対応できないため。
- ◆ 問題集を繰り返し解く（人に教えられる程度まで）  
⇒数的処理などは、解法を暗記できるまで解く。
- ◆ よく寝ること（勉強時間は多ければ良いわけではない）  
⇒実際の試験や模試でも、睡眠時間は適切に取る。

9

## 5. 試験対策について

### 二次試験

- ①グループディスカッション
  - ◆ 積極的な発言も大切。ただし、グループの意見が誤った方向に進まないように、俯瞰的な目線での指摘もできると、傾聴力のアピールに繋がる。
- ②面接試験
  - ◆ 話す内容を丸暗記すると、覚える内容に限界がある。そのため、話題を暗記して、面接での柔軟な回答対応ができるようにする。

10

ご清聴ありがとうございました。

宮城教育大学 研究支援・多文化共生推進課  
研究支援係

2025.03.06

11